



Weekly Report

クラブスローガン
 地元と海外の地域社会における
 独自のプロジェクトの実施を

2016-17 RI テーマ
 人類に奉仕するロータリー

会 長 秋 保 賢 一
 幹 事 大 橋 哲 也
 発 行 公共イメージ委員会
 例 会 火曜日 12 時 30 分
 会 場 岐阜都ホテル
 事務局 岐阜市神田町 2-2
 電 話 058-264-9235

会 長 挨拶

会長 秋保賢一



最初の例会からずっとロータリーにまつわる話をしてきて、数えてみると夜間例会や一泊例会などを除くとかれこれ 30 数回にわたって、何らかロータリーに関係のある話をしてきたこととなります。

これは、劔田ガバナーから会長挨拶で 10 分間はロータリーの話のせよというご指示を頂いたからということになりますが、ネタ探しをする過程でそれなりに勉強することができたのは自分にとってよかったと思っています。

この会長挨拶を通じて、あらためて感じたことですが、ロータリークラブのあり方については、依然として 2 つの大きな潮流があるということです。ひとつは、職業奉仕に軸足を置いてロータリーの理念や哲学を学んで、自分の職業の中で実践していくこと

をロータリー活動の核心とするという考え方であり、もうひとつは、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕等の対外的な奉仕活動の中にロータリーの存在意義を見出すという考え方です。

1910 年に最初の全米ロータリー大会で、シェルドンは、職業倫理の重要性を強調し、腐敗や不正は排除しなければならないとし、「職業は人類の奉仕の科学である。最もよく仲間に奉仕する者、最も多く報いられる」と宣言したわけですが、これは職業奉仕の理想を述べたものと理解されています。ロータリーが、もともと親睦と職業倫理の確立を目的として発展してきたということは歴史的な事実です。

こういう考え方に対して、早い時期から、主としてキリスト教的な博愛主義をバックにして、寄付やボランティアこそ重要である、ロータリークラブは、そういう実践的な奉仕活動をもっと積極的にするべきであるという一派が存在しておりました。そのうちのジョーンズら一部のロータリアンがロータリーを脱会して、1917 年にライオンズクラブを創設しております。そして、その後も身体障害児救済事業をロータリーの事業として認めさせたアレンという人物が中心となって、いわゆる実践派が、次第に勢力を伸ば

していきました。シェルドンは、職業奉仕に軸足を置く理論派であり、ロータリーの奉仕とは個人奉仕であるという考え方であり、対するアレンは対外奉仕に軸足を置く実践派であって、寄付や団体奉仕にロータリーの意義を見出していたわけですから。この両派の考え方が対立して、再びロータリークラブは分裂寸前になったため、1923 年にとても有名な決議 23-34 というのが採択されまして、一応、両派の対立は解消された・・・ということになっています。

しかし、この二つの考え方は、それから 90 年以上も経った現在でも、必ずしも最終的な調和には至っていないように思います。ご承知のとおり、現在の国際ロータリーは、昔でいうとアレンが主導した実践派に近いスタンスを取りつつあるように見受けられます。例えば、職業分類、例会回数、出席義務等を緩和する一方で、財団を重視すること等から、その傾向を見て取ることができます。

これに対して、日本の伝統的なロータリークラブは抵抗しておりまして、当 2630 地区も本年度の地区大会において「日本のロータリーが継承した伝統を堅持する」という決議を採択しています。日本のロータリークラブは、

前 例 会 の 記 録

第 1 2 4 0 回
 平成 2 9 年 6 月 1 3 日(火)
 [点鐘] 1 2 時 3 0 分
 [ソング] 我等の生業
 [ゲスト]
 [ビジター]

[出席] 会員総数 30 名 (出席免除 3 名)
 本日出席 17 名 66.67%
 [行事] クラブアッセンブリー
 担当 幹事

次 回 予 定

第 1 2 4 2 回
 平成 2 9 年 6 月 2 7 日(火)
 [点鐘] 1 8 時 3 0 分
 [行事] 最終夜間例会
 担当 親睦委員会

伝統的に職業奉仕に軸足を置く理論派が主流であり、特に歴史のある、いわゆる名門クラブほど、そうした傾向が顕著であるように見受けられます。

ここからは、個人的な意見ですが、私も、ロータリークラブをロータリークラブたらしめているものは何か、ライオンズクラブやその他の寄付団体、ボランティア団体とロータリークラブの違いは何か、という、やはり職業奉仕の理念に求められるのではないかと考えております。寄付やボランティア活動は、別にロータリークラブでなくてもできることだと思います。これに対し、ロータリーの職業奉仕の理念や哲学は、他の団体にはない独特なものです。その地域社会の中で社会的に影響力を持つ、色々な職業を代表する人たちが、ロータリーの理念や哲学を勉強して、「四つのテスト」に代表されるような高い職業倫理をもって自分の仕事に精を出せば、それだけでその地域社会は自ずとよくなる、それ自体が奉仕に他ならないという非常にユニークな考え方ですね。

もう職業奉仕の役割は終わったという意見を耳にすることもあります。理論派の総帥シェルドンは、1911年の大会で、「19世紀の商慣習の特徴は競争です。出し抜かれる前に出し抜け、ということです。20世紀に入り、人類は賢くなりました。20世紀の特徴は協調です。」と言ったわけですが、残念ながら、それから100年経った今日でも「出し抜け、蹴落とせ」という競争社会から協調社会に移行したとはいえないと思います。

「アメリカ ファースト」を標榜する人物がアメリカの大統領になっていますが、この人が大統領になる前に製作されたものの、トランプ家のクレームでアメリカではお蔵入りになったといわれているドキュメンタリーをBS放送で見ました。もしもそこで描かれたことが本当だとすると、この人は、まさに「出し抜け、蹴落とせ」で今日の地位を築いた人であって、ことごとく「四つのテスト」に反するこ

とをしてきた人ということになります。そういう人が大統領になるような時代であるからこそ、職業奉仕の理想を掲げることには意味があるような気がします。

委員会報告

ガバナー補佐 田辺雅範



＜出席率向上へのお願い＞

近頃、我クラブの出席率の低さが気になります。ロータリークラブは例会が基本です。会員の皆様には是非とも例会にご出席いただき、和やかで、にぎやかな例会にしてください。

青少年育成委員長 故金正司

高鷲村にて、たずさえの森交流事業に参加してまいりました。分収育林たずさえの森は、昭和57年より事業を開始、本年35周年を迎えました。岐阜市が取り組む分収造林たずさえの森事業の意義を再認識し、次世代へと継承するため、郡上市と連携、郡上市高鷲小学校と岐阜市明郷小学校との交流事業として開催されました。当クラブから中山会員、故金が代表で参加



をさせていただき、式典を無事終了しました。高鷲村の子どもたちはたくましい。



退会挨拶

中村賢司会員



約2年間ロータリーに参加でき、本当にありがとうございました。今後ともよろしくお祈りします。

クラブアッセンブリー クラブ奉仕委員会

委員長・副会長 森 益男

各委員会、担当会員の方々のご尽力で1年間、優れた講師の例会が実施されました。感謝申し上げます。

今年は岐阜西RCとの合同問題もあり若干例会内容の変更等がありましたが、岐阜中RCの今後に向けて真剣に考える機会も多かった気がいたします。1年間ありがとうございました。

ロータリーバンド委員会

委員長 森 益男

創立25周年での発表後、今年度は例会・卓話等の担当を別にする、中休みという感じの1年になりました。来期は職業奉仕の色が濃く反映した事業を考えておりますので、引き続きよろしくお祈りいたします。

公共イメージ委員会

委員長 長井義夫



青少年奉仕委員会

委員長 故金正司



会計 勝野和男



会計業務は皆様のご指導のおかげで無事終えることができそうです。もう一年、させてほしかったと思っています。ありがとうございました。

職業奉仕委員会 委員長 市橋英二



一年間ありがとうございました。なかなか出席もできず、ご迷惑をお掛けいたしました。委員長らしからぬ、何もしておりません。大変ご迷惑をお掛けいたしました。

新年度からは心を入れ替えて出席したいと思います。

会場監督 安藤元一



会場監督は、入会して2回目で、副委員長時代を含めると4年間させていただいたこととなります。昨年末の臨時総会にて、思いかけず次年度、即ち2年続けて会場監督の委員長を務めることになりました。しかも、合併問題もあり、次年度渡辺エレクトより、例会のあり方など原点に立ち戻ることを強く要望されました。以来、予算を頂いて例会前の喫茶利用の割引や例会場のレイアウトを変えたりして、例会に参加しやすいよう努めてまいりました。こうしてみると、任期は2年あった方が委員長として「やりたい事」が明確になり、実践できるになった気がします。

いずれにしても、今期大変お世話になりましたが、引き続き次期も会場監督として職務を果たしていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いして報告いたします。

IM実行委員会委員長 安田高志



IMは、田邊ガバナー補佐の指導のもと昨年の7月に開催。

実行委員会のメンバーとクラブ会員に支えられ、無事に終えられたことに感謝を申し上げます。

また、IM 報告書の内容を見ていただけたら幸いです。

社会奉仕委員会 委員長 中山 章



年間は決まったスケジュールで、花火清掃、樫森公園清掃、たずさえの森寄付を行いました。今後も奉仕活動を続けていければと思います。

友情と奉仕の灯火を

スマイルボックス委員会

大橋哲也君

一般社団法人岐阜市薬剤師会会長に、6月より就任いたしました。

また、義母の葬儀に会長夫人に参列していただき、ありがとうございました。

中村賢司君

短い間でしたが、大変お世話になり、ありがとうございました。